されたない。

第64号

社協基本理念:「ささえあい ともに生きる 健康福祉のまちづくり」

第10回ボランティアフェスティバル はべて当れで連れでき加しよう!







模擬店







平成17年3月19日、八幡市社協ボランティア活動センターと八幡市ボランティア連絡協議会との共催で「誰もが気軽に参加できるボランティア活動」を目的に「第10回ボランティアフェスティバル」を初めて野外をメイン会場に開催しました。

市役所前広場の特設ステージでの活動発表。模擬店、ボランティア体験コーナー、スタンプラリー等々。また、文化センター小ホールでは、目の不自由な方も映画を楽しめるように手作り副音声つき映画「半落ち」上映会など多彩な内容に多くの市民が楽しく参加いただき、たくさんの出会いとふれあいのフェスティバルとなりました。

編集発行人

社会福祉法人 八幡市社会福祉協議会 TEL 983-4450 FAX 983-5798 〒614-8093 八幡市八幡三本橋59-9 http://www.mediawars.ne.jp/ yawatas/ E-mail:yawatas@mediawars.ne.jp

平成16年度 社協活動のまとめ

敬老会の開催

台風22号の接近 により中止

在宅福祉サービスの推進

福祉機器の貸し出し

(車椅子50回、ギャッジベッド1回)

老人給食の配食サービス

(延べ2,016人が利用)

寝具乾燥丸洗いサービス

(延べ249人が利用)

軽度生活支援事業

4人に対し25回25.5時間 ホームヘルパーを派遣

ボランティア活動センター事業

八幡市ボランティア活動センター発足 16年度ボランティア登録数19グループ 799人

ボランティアフェスティバルの開催 ボランティア活動に関する相談 八幡市ボランティア連絡協議会 との連携

ふれあい福祉センターの運営

24時間の相談体制 (夜間休日は電話対応) 暮らしのことから法律的な ことまで

延べ相談件数1,749件

学校との連携

福祉協力校指定 小学校 1 校 夏休み施設体験学習実施 中高生100人が参加 学校の福祉学習に 講師派遣

広報啓発活動

社協だよりの発行(年4回)
インターネットの活用
(ホームページの活用、Eメール)
福祉バザーの開催
市民ふれあい祭、
市文化祭に模擬店の出店

社協設立50周年記念

第13回八幡市社会福祉大会の開催

隔年開催している社会福祉大会を社協設立50周年の節目の年度に 開催するにあたり、記念大会として、これまで地域福祉活動を支え てこられた方々への敬意とこれからの地域福祉活動の啓発と理解・ 認識を高めるとともに、住民によるボランティア活動がより一層活 発となることを目的として、開催しました。

【開催日時】平成17年1月29日生 13:30~16:00

【場 所】八幡市文化センター大ホール

【表彰及び感謝状贈呈】

・社協設立50周年記念社会福祉大会会長特別表彰及び感謝状贈呈 (表 彰) 社協元会長:2名

(感謝状) 自治連合会加盟団体:46団体

• 社協会長表彰及び感謝状贈呈

(表 彰) 社会福祉事業特別功労者:15名、1団体 民生委員・児童委員特別功労者:13名

(感謝状) 個人:19名、団体:4団体

【特別記念講演】講師:アグネス・チャンさん

テーマ「みんな未来に生きるひと」

~ 少子・高齢化社会への提言 ~

【参加人数】950人

介護保険関連事業

居宅介護支援事業

5人のケアマネージャーが延べ36件の要介護認定調査を実施。延べ2,648人のケアプランを作成

居宅介護サービス事業 2,024人の利用者に29,281.5 時間ホームヘルパーを 派遣

自主財源の確保

会費収入 5,174,103円 (前年比1.01%増) 会員世帯 5,978世帯 協力員世帯 5,769世帯 共同募金活動による配分 1,794千円 寄付金 31件 1,807千円

住民参加の)

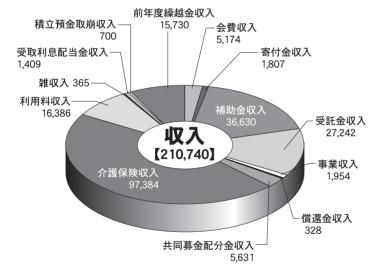
地域福祉推進事業

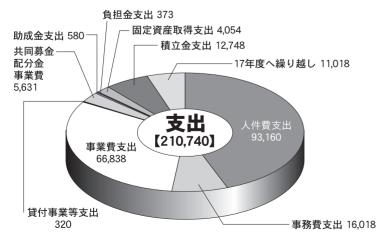
くらしのサポート整ちゃん (利用会員28人、協力会員16人 賛助会員7人 学区福祉委員会の設置 (市内12学区中 9学区で設立)

貸付等援護事業

生活福祉資金貸付 17件 たすけあい資金貸付 64件 歳未たすけあい募金は 3,837千円を配分

平成16年度決算 [単位 千円]





外出支援サービス

重度肢体障害者ガイドヘルパー派遣 113回 516.5時間 知的障害者ガイドヘルパー派遣 539回 3,067時間 リフトカーの運行 35人 556回

施設の管理運営

老人憩いの家八寿園の管理運営 年間延べ34,897人が利用 福祉会館の管理運営 年間延べ9,193人 36団体が利用

平成17年度 社協活動の概要

在宅ケアの身近な援助者

訪問介護サービス ガイドヘルパー派遣

早朝、夜間、休日 もお年寄りや障害 者の日常生活援助 をいたします。



【お問い合せ先】ホームヘルパーステーション ☎ 983 1504 FAX 983 5798 社協では、地域福祉を推進する中心的な役割を担うため『ささえあい ともに生きる 健康福祉のまちづくり』を基本理念とする第二次八幡市地域福祉活動計画を策定し、これまで『社会的弱者』といわれてきた高齢者・障害者・子ども達やすべての市民が地域社会の中で主人公となるまちづくりを目指して、活動をしています。

車いすの人もラクラク外出

リフトカー送迎サービス

車いす、ストレッチャーを使用しなければ外出できない方等を対象にリフトカーによる送迎を行います。



温かい食事と心のふれあいを届けます

老人給食サービス

満70歳以上の一人暮らしで日常生活の介助者がいない高齢者等に、毎月1回お昼のお弁当をお届けします。

【利用日】毎月1回



ゆとりの介護を応援する

福祉機器の貸出



(貸出機器) 車いす 松葉杖

(貸出期間) 3カ月 (保証金) 3,000円 (返却時に返金します)

ご協力お願いします

社協活動推進の財源

- 社協会員の拡大 (普通会員 500円、特別会員 3,000円、 賛助会員 10,000円)
- 共同募金運動への積極的な協力 (街頭募金活動、特別資材の販売)
- 寄付金の受け入れ (香典のお返し等の有効活用)
- ・ 収益事業への取り組み



あなたの身近な相談窓口

ふれあい福祉センター

地域福祉権利擁護事業

福祉サービス 利用援助に関する相談 利用援助に関する苦情 日常的金銭管理サービス

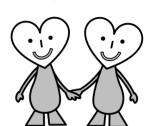
家庭のこと、しごとのこと、体や心のこと、 福祉情報など ☎983 2000

ボランティアに関すること

ボランティア活動センター

ボランティア活動センターは、地域住民の理 解と関心を深め、だれもが手をとりあって、

できることをやり、すべての人と共に生きあえる地域社会づくりをめざして活動しています。



身近な地域でたすけあい / /

学区福祉委員会

小学校区を単位に、学区福祉委員会を設立し、 地域住民が互いに助け合う、小地域のたすけ あい活動を進めています。

現在 二小、南山小、 ハ小、三小、東小、五 小、橋本小、四小、美 豆小校区で活動展開中。 全小学校区の早期設立 を目指しています。



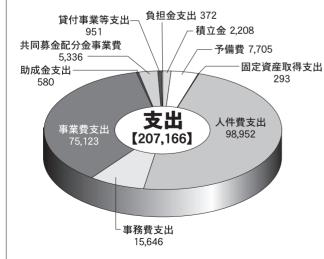
困ったときは お互いさま

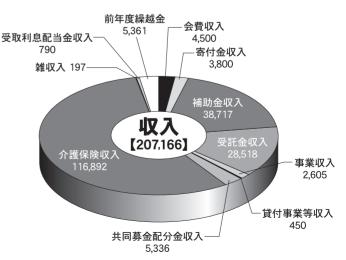
くらしのサポート愛ちゃん

日常生活の中で困りごとがある家庭に対して、家事援助・簡易なかった。



ビスを提供します。みなさんの参加と協力に よって、ボランティア意識を基盤とした会員 意識を作り、お互いに助け合う活動です。





学区福祉委員会活動紹介

八幡東小学校区福祉委員会

当福祉委員会は、福祉のまちづくりを目標に各種団体、福祉委員の皆さんの協力のもとに、地域福祉を進めてまいりました。今年度、5月8日には『総会』を開催しました。6月5日には京都植物園へ出かけて『いきいき写真撮影会』、7月9日には『福祉研修会』、7月14日には『健康学級』を開催予定で



世代間交流・健康 増進活動と共に、健康 軽な集まりの場としての、ふれあいサロンをますます充っにしていきたものにしております。

八幡第二小学校区福祉委員会

毎月ふれあいサロンはA地区、第二住宅地区、金振地区 (三木会) の3カ所で開催しています。

5月28日 ① には第二住宅ふれあいサロンで " グリーンパーク 思い出の森、朽木バスツアー " を開催、さわやかな 5 月の空の下、自然いっぱいの森林浴の後はてんくう温泉で汗を流し、交

流を深め、朽木の名刹 "興聖寺"を拝観し鯖 街道を後にしました。

地域の皆さまのふれ あいサロン参加をお待 ちしています。きっと 楽しいふれあいのひと ときになると思いま す。



各地区開催は下記の予定です。

A 地 区...第4水曜日 13:00~15:30 A地区集会所第二住宅...第2水曜日 13:00~15:30 A地区集会所

第4月曜日 11:00~14:00

金振三木会…第3木曜日 13:00~15:30 金振公会堂

八幡第三小学校区福祉委員会

高齢者から子どもたちまで、みんなにやさしい住みよい校区をみんなで作りましょうをテーマに、17年度活動がいよいよ始まります。

年4回の役員会、3回の福祉委員会の実施。学校PTA、福祉委員会共催による自治会、民生委員さんとの密接な交流、懇談会を6月実施。教育問題・地域パトロール、高齢者安否確



認・各地区のミニサロン活動。いきいき健康学級、認知症予防講座、ガーデニングの実施等、広報三SUN、研修会など福祉委員の積極的な活動を行いたいと思います。

校区の皆さんのご参加・ご 協力をお願いします。

八幡第四小学校区福祉委員会

緊急連絡票について

ピポーピポー救急車が遠くからだんだん近くに来て音がしなくなった。自分たちの住宅地に入ったのであろう。地域の何人かは自動車のエンジン音に耳を傾ける。重苦しいエンジン音が我が家の家の前を通り過ぎ、近くで停車した。

家の前に出て見ると同じように近所の人達も救急車の回りに 集まって来た。Aさん宅である。Aさんはおばあさん。一人暮らしである。集まった近所の人達の中に何人か学区福祉委員が いた。さあ、福祉委員の活動である。

まず、1名は現場にとどまり救急隊員と連絡を取り、患者がどのような症状なのか。何処の病院に搬送するのか。別の福祉委員は、Aさんの2人の娘さん宅の連絡先を学区福祉委員長に問い合わせ、連絡先電話番号を聞いてくるのである。

Aさんは段差のある場所で転び、肩を脱臼したのである。脱臼と同時に気が動転して動けなくなった。消防署への直通ホットライン電話を取るのがやっとであった。そのために救急車が来てくれたのである。

以上の情報を得て福祉委員は、Aさんの娘さん宅に電話連絡をするのである。Aさんは (誰でも) このような状態のときは、気が動転して何をしたらよいか、また消防隊員が何を聞いても受け答えができない状態になっています。このような時こそ、お隣近所のみんなで助け合い、いざという時のために「緊急の連絡先」を事前に通知しておくことが、自分のためであり、ご近所の方々への迷惑を最小限にしておくことになるのではないでしょうか。

私たちの地域では、ほとんどの高齢者宅で「緊急連絡票」を 福祉委員会に自主的に提出していただいております。

今後ますます高齢化が進み、お年寄りだけでお住まいのお家が多くなってきます。遠い親戚より近くの方々です。お年寄りが元気なうちに自分から進んで「緊急連絡先」を福祉委員に提出していただき、安全、安心で住みよい町にしたいものです。

八幡第五小学校区福祉委員会

子どもたちに安全な通学路を

第五小学校区福祉委員会は、 学校正門前の通学路のフェンス に真新しいステッカー、およそ 40枚を取り付け、正門前の通学 路への駐車の自粛を呼びかけま した。新学期をむかえ、子ども たちが安心して気持ちよく通学 できますように。



5月20日、午後2時半、正門前に勢ぞろい。



各学区福祉委員会では、福祉委員(地域のボランティア)を募集しています。 お問い合わせは、社協(2983-4450)まで。

ボランティア区より

夏休みに障害のある子どもたちのためのサマースクールを開催します。プール遊びが主になりますが、『プールに入るのはちょっと…』という方も活躍してください!プールに入れない子どもとシャボン玉をして遊んだり、プールに入っている子どもの見守り、食事介助など、さまざまな活動があります。1日だけの参加でも結構です。やってみようかな、と思われる方は7月9日出までに下記までご連絡下さい。

連絡先 八幡市社会福祉協議会 ボランティア活動センター(寶崎まで) ☎983 - 4450

ボランティア しませんか

日程 8月2日(火) 前日準備・ボランティア学習会

4 小 10:00~14:00

8月3日(水) 開校式・プール 4小 10:00~14:00

8月5日金 プール 4小 10:00~14:00

8月8日(月) プール 4小 10:00~14:00

8月10日(水) プール・閉校式 4小 10:00~14:00

8月22日(月) ボウリング モナコボウル

10:30 ~ 13:00

● バザーのお知らせ ●

サマースクールの運営資金を集めるために バザーを開催します。

日時: **7月3日(日)** 10:00~14:00 場所: **男山生協 2階 (男山長沢7-18)**

~「あしなが心塾」 建設のために~

古本市を開催しました

5月26日(村にボランティアグループ「ふきよせ」が「あしなが育英会」の施設建設を支援するためにAコープ男山店で古本市を開催しました。

この古本市は今回で15回目になり、今までにも被災地や無認可の授産施設に古本市の売上金を寄付してまいりました。 今回は交通遺児を支援する施設建設のための費用を集めるために開催し、売上金11,900円を寄付いたしました。 4月からボランティア活動 **『はちひつの会』**です。

市役所健康推進課主催の、機能訓練卒業生 (障害者及び日常生活が困難な人)をサポートするために集まった仲間です。

毎月第1火曜日に南ヶ丘隣保館でパン・お菓子作りをしています。

今後の活動は障害をもった方だけでなく、一人暮らしの高齢者や、自宅で介護されている方、子育てしている方などをお誘いして、パン・お菓子作り等を通して交流の輪を広げていきたいと思っています。またお声をかけていただければ、各々のグループのお手伝いもさせていただきます。

活動日 ○第1火曜日 南ヶ丘隣保館 障害者(機能訓練卒業生) 第1木曜日 男山公民館 10:00~14:00

費 用 ○材料費のみ

連絡先 ボランティア活動センター ☎983 - 4450

障害児学童保育のボランティアを募集しています

表情豊かな子心も達が一緒に遊んでくれるお兄さんお姉さんを待ってま~す

「どーなつクラブ」と「ディアクラブ」では、夏休みに開設する障害児の学童保育を手伝っていただける高校生以上の元気でやる気のあるボランティアを募集しています。

障害児学童保育はハンディを持った子ども 達が生き生きと楽しく過ごせる長期休暇の提 供をと開設しているものです。

ご協力をお願いいたします。

期 間 7月21日(木)~8月31日(水)まで (日曜を除く)

時 間 9:30~16:00まで

場 所 八幡市立福祉センター (男山笹谷2)

内 容 プール・散歩・工作・室内遊び等

その他 交通費支給、昼食あり

申し込み・問い合わせ先

どーなつクラブ (知的障害児) 代表 西村 (983-3602)

ディアクラブ (身体障害児) 代表 松本 (983-5458)

ボランティアの申し込み・お問い合わせは **八幡市社協ボランティア活動センター(公**983-4450)**まで**



困ったとき、ちょっと 相談してみませんか?

水力 あい 福祉センター







あなたの身近な相談窓口とし てご利用ください。お困りご との内容を問わずご相談をお 受けします。

相談無料、秘密厳守

- 八幡市社会福祉協議会内 場所
- 平日 9時~16時まで ▶時間 夜間・休日も電話で受付 しています
- ▶電話 983-2000
- FAX 983-5798

ランティア入門語

八幡市社協ボランティア活動センターでは、「誰もが気軽 に参加できるボランティア活動」を目指して下記の内容でボ ランティア入門講座を開催します。

1日目

- ①平成17年7月23日(土) 9:00~12:00 福祉会館
 - 開校式
 - ・ボランティア体験談 (八幡市社協ボ ランティアグループの方による話)
 - 各ボランティアグループ活動紹介
 - ・実技体験 (車椅子体験など)

2 日目



「ボランティア活動を楽しもう」 講師 特定非営利活動法人きょうとNPOセンター 常務理事・事務局長

締め切り 7月15日(金)

• 交流会

募集定員 30名

受講料無料

申込先 八幡市社協ボランティア活動センター 八幡市八幡三本橋59-9 🏗983-4450 🕅 983-5798

個人情報保護に関する方針 (プライバシーポリシー)

社会福祉法人八幡市社会福祉協議会は、以下の方針に基づき、個人 情報の保護に努めます。

- 本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、 実施するあらゆる事業において、個人情報を慎重に取り扱います。
- 2 本会は、個人情報を適正かつ適正な方法で取得します。
- 3 本会は、個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、そ の利用目的の範囲でのみ個人情報を利用します。
- 4 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定に基づく場合 を除いて、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく外部に提供 しません。
- 5 本会は、個人情報を正確な状態に保つとともに、漏えい、滅失、 き損などを防止するため、適切な措置を講じます。
- 6 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・削 除・利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの申 出があった場合には速やかに対応します。
- 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切か つ速やかに対応します。
- 本会は、個人情報を保護するために適切な管理体制を講じるとと もに、役職員の個人情報保護に関する意識啓発に努めます。
- 9 本会は、この方針を実行するため、個人情報保護規程を定め、こ れを本会役職員に周知徹底し、確実に実施します。

平成17年4月1日制定

社会福祉法人 八幡市社会福祉協議会 会長 前川 久一

久 匿 匿 愛保 名 名 編

村富士子

四〇六〇 ,000円 OOOE 三五八円 000E 四

六円 井上スミ子

三村忠宏元市議会議長のご遺

000

O O O O E

名

電動

名

, 0000円 円

河 小合 澤

愛 孟

三0,000円

ご寄付いただいた方々のご意志に基づき有効に活用させていただきます (平成17年2月1日~平成17年5月31日・敬称略)

付 寄 贈 あ 1) が 61 ま